管理画面ガイド

[ver.1.0.0]

更新日 :2024/5/15

目次

Contents	No
管理画面の構成	3
基本構成	4
基本構成 - 情報一覧画面	5
基本構成 - 決済フォーム作成画面	6

Content	No
管理画面の利用方法	8
ログイン画面	9
決済	10
定期課金	13
リカーリングトークン	15
CSV課金　※オプション機能	17
精算	19
店舗 - 構成 / 一般	20
店舗 - 決済フォーム＞ウィジェット	21
店舗 - 決済フォーム＞インラインフォーム	23
店舗 - 決済フォーム＞リンクフォーム設定	24
リンクフォーム	26
商品　※オプション機能	30
一般設定	32
通知メールテンプレート	37
ウェブフック	38
アプリトークン	40
テスト課金	42

管理画面の構成

基本構成

ここでは、全画面から操作可能な項目の説明をします。

A. メインメニュー

任意のメニュー項目を選択すると、各画面に移動できます。

B. 通知

クリックすると、通知を確認できます。

C. ユーザー設定・ログアウト

クリックすると、「ユーザー設定」または「ログアウト」の選択肢が表示されます。

- ユーザー設定：下記操作が可能です。
  - 加盟店名（名前）の確認
  - ログイン用メールアドレスの変更
  - ログイン用パスワードの変更
- ログアウト：ログアウトし、ログイン画面に戻ります。

D. 言語

クリックすると、管理画面の言語を変更できます。

日本語/英語の2言語に対応しています。

基本構成 - 情報一覧画面

ここでは、情報を確認できる画面で共通している項目を説明します。

E. 検索欄

条件を指定して、情報を表示させることができます。

F. 情報一覧

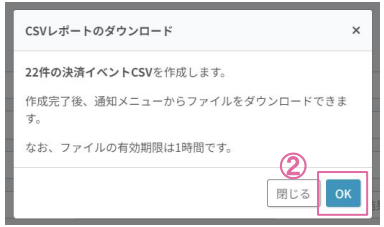
情報の概要を一覧で確認できます。

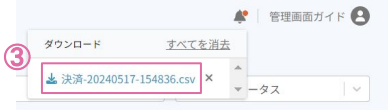
検索欄で条件を指定している場合は、該当する情報のみ表示されます。

また、1ページに表示させる件数は、情報一覧の左上/下にある数字を選択することで変更できます。矢印を押すと、ページを移動できます。

G. アイコン

アイコン	クリックしたときの動作
① ダウンロード	CSVファイル形式で 情報をダウンロードできます
更新	情報一覧の表示が最新の状態になります
詳細画面	詳細情報の画面に移動できます
コピー	テキストをコピーできます





★ダウンロード手順

①ダウンロードアイコンをクリック

②ダウンロード件数を確認し、「OK」ボタンをクリック

③ダウンロードの準備完了通知が来たら、画面右上の通知ボタンから該当ファイルをクリックしてダウンロード

※作成したCSVレポートの有効期限は 1時間です。

※現在の仕様上、50万件以上ダウンロードするとエラーが発生します。

基本構成 - 決済フォーム作成画面（ 1/2）

ここでは、決済フォームを作成する画面で共通している項目を説明します。

A. 金額：入力すると、課金額を指定

※トークン作成のみ実行する（課金を実行しない）場合は入力不要です

B. 商品： パターン① 有効にし、事前に登録した商品を指定すると、登録された情報で課金を実行

パターン② 「商品」と「登録されていない商品を追加」を有効にして、任意の商品名・金額・送料・個数を指定すると、その情報で課金を実行

C. 詳細設定：クリックして、詳細を指定

- **カード登録（リカーリングトークン作成）**：有効にすると、消費者のカード情報を保存
- **CVV認証（CVV auth）**：有効にすると、セキュリティコード認証を実行
  ※その場で課金せず後日課金を行う場合（初回 0円の定期課金 / リカーリングトークンの作成）は必須です
- **CVV非表示**：有効にすると、セキュリティコード入力欄を非表示にして、入力をスキップ
  ※契約時にセキュリティコードを利用しないことを許可された場合のみ表示されます
- **定期課金**：有効にすると、課金方式を「定期課金」に設定
  ※有効にしたときに指定可能になる詳細設定は、次ページで説明しています
- **仮売上**：有効にすると、仮売上を実行
  - キャプチャ日：仮売上をキャプチャして確定する日を設定
- **分割払い**：有効にすると、分割払いの選択肢を表示

D. メタデータ：「追加」をクリックして任意の値を入力すると、決済情報に入力した値を付与

基本構成 - 決済フォーム作成画面（ 2/2）

ここでは、決済フォームを作成する画面で「定期課金」の項目を有効にした場合に表示される項目を説明します。

定期課金を有効にすると、下記詳細を設定できます。

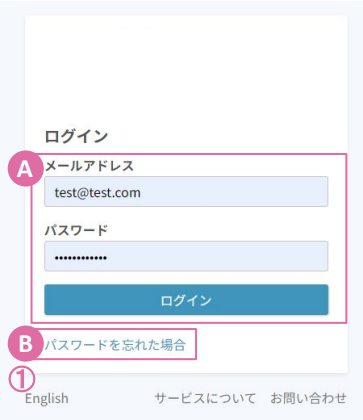
- **課金間隔**：課金のサイクル（頻度）を設定
- **定期課金金額**：課金間隔毎に請求する金額を入力
- **初回（フォーム送信時）**：初回に請求する金額を設定
  - カード登録（¥0）：初回を0円にする場合に選択
  - 定期課金金額：初回から定期課金金額を請求する場合は選択
  - 初回金額：初回のみ異なる課金額を指定したい場合は選択し、金額を入力
- **次回課金日**：有効にすると、2回目の課金が実行される日を指定可能
  ※指定しない場合、消費者が決済フォームに情報を入力・送信した日付から課金間隔後に設定されます。
- **月末に固定**：課金間隔が月単位 かつ 次回課金日をX月31日に指定 かつ 有効にすると、課金日を月末に固定
- **回数**：有効にすると、定期課金の種類が「回数制限付き」に設定され、課金回数を指定可能
  ※指定しない場合、種類は「無制限」に設定され、停止しない限り継続して課金されます。
- **リトライ間隔**：課金失敗後、リトライ（再度課金）を行う間隔を指定できます。
  ※指定しない場合、リトライ回数はデフォルトで 3回になります。

  リトライの仕様の詳細は、利用ガイド『リトライ』を参照してください。

管理画面の利用方法

ログイン画面

管理画面へのログインや、パスワードを忘れた際のパスワードリセットが可能です。



A. ログイン

登録したメールアドレスおよびパスワードを入力してください。

B. パスワードを忘れた場合

以下手順でパスワードをリセットできます。

①をクリック

②登録したメールアドレスを入力し、「送信」ボタンをクリック

③届いたメール内にあるURLをクリック

- 件名：UnivaPayパスワードリセット
- 送信メールアドレス：no-reply@univapay.com
- 本文：パスワードリセットの申請を受け付けました。覚えがない場合には、無視してください。リセットを行うためには、以下のリンクをクリックして下さい。（URL）

④新しく設定したいパスワードを2回入力して、「送信」ボタンをクリック

決済

決済状況の確認をはじめ、処理日・状態・利用店舗を指定した検索、対象決済を選択して詳細データの確認、返金の操作ができます。

A. 検索欄

条件を指定して、決済情報を表示させることができます。

※「カード名義人」検索時の注意点

YAMADA TARO ⇒「YAMADA」or「TARO」で検索される

”YAMADA TARO”⇒「”」で挟むことでスペース有の完全一致検索が可能

B. 決済履歴一覧

決済情報の概要を閲覧できます。

クリックすると、詳細情報の画面に移動します。

詳細データの確認方法は次ページを参照してください。

C. CSVレポートのダウンロード

決済履歴をCSVファイル形式でダウンロードできます。

ダウンロード手順は、本ガイド「管理画面の構成（2/2）」を参照してください。

※現在の仕様上、50万件以上ダウンロードするとエラーが発生します。

決済 - 詳細画面（1/2）

A. ステータス

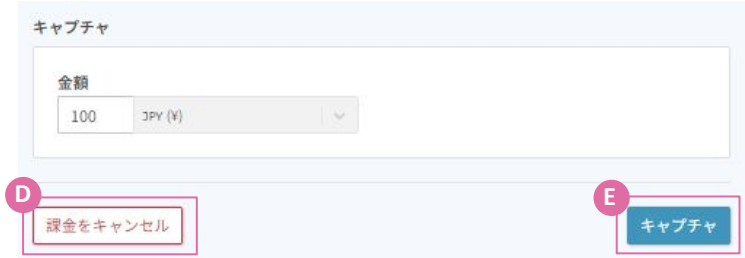
課金の状態を確認できます。ステータスの種類と見方は、下記表を参照してください。

ステータス	状態
成功	正常に決済が完了した
処理待ち	● クレジットカード決済の場合：決済の結果待ち ● オンライン決済の場合：消費者がアプリ側での決済処理完了を待っている ● コンビニ決済・銀行振込の場合：入金・振込待ち
オーソライズ済	● 仮売上（決済金額の与信をおさえている） ● セキュリティコード認証（CVV認証）に成功した
失敗	決済が失敗している ※失敗理由はエラーコードから確認可能です
エラー	決済サーバーやデータベースエラーなどの例外的なエラーや、カードの有効期限切れなどが発生した ※エラーのメッセージを確認の上、不明点があればサポートデスク（ips-support@univapay.com）までお問い合わせください
キャンセル済	● クレジットカード決済の場合：仮売上がキャンセルされた ● オンライン決済・コンビニ決済・銀行振込の場合：加盟店によって課金申込がキャンセルされた

B. メタデータ

トークンおよび課金に付与されたメタデータを確認できます。

決済 - 詳細画面（2/2）



C. 返金

実売上後、返金したい場合は下記手順で返金できます。

①課金詳細画面の左下「返金」ボタンをクリック

②返金金額（返金理由 / メモは任意）を入力

③「返金」ボタンをクリック

※返金のキャンセルはできません。ご注意ください。

※一部返金に対応している決済手段は、 Alipay・WeChat・PayPayonline・Paidyのみです。
その他の決済手段は、エラー（ 318: Partial refund not supported）が発生し、当サービスから一部返金はできない仕様です。加盟店さまより直接返金　または 全額返金を検討してください。

D. 課金キャンセル

仮売上後（実売上前）、課金をキャンセルできます。

課金詳細画面の左下「課金をキャンセル」ボタンをクリックしてください。

E. キャプチャ（実売上）

仮売上後、手動でキャプチャ（実売上）を行えます。

課金詳細画面の右下「キャプチャ」ボタンをクリックしてください。

定期課金

定期課金情報の確認・編集や、停止 / 再開などの更新処理が可能です。

ステータス	状態
待機中	定期課金を作成し、初回課金を待機している
継続中	現在稼働している
リトライ待ち	継続中の定期課金を一時停止後、再開した　または 課金が失敗し、再課金を待っている
一時停止	一時停止処理をした　または　リトライの失敗回数を超えた
永久停止	完全に停止している（再開不可）
作成失敗	初回課金を行うも決済が失敗した（稼働していない）
完了	分割決済　または　指定した課金回数分の決済が完了した

A. 一覧

定期課金の一覧や、それぞれの概要を確認できます。

検索欄で条件を指定して、情報を表示させることが可能です。

確認したい定期課金をクリックすると、詳細画面に移動します。

詳しくは、次ページで説明しています。

B. ステータス

定期課金の状態を確認できます。

ステータスの種類と見方は、左下の表を参照してください。

C. CSVレポートのダウンロード

定期課金情報をCSVファイル形式でダウンロードできます。

ダウンロード手順は、本ガイド「管理画面の構成（2/2）」を参照してください。

定期課金 - 詳細画面

D. 確認・編集

作成時に指定した設定や、関連する情報を確認・編集できます。

ここでは、特別な項目のみ説明します。

a. **同一通貨のみ** ：有効にすると、消費者の支払い通貨を請求時の通貨のみに制限

b. **次回課金のみ金額変更** ：次回課金金額を変更 かつ 有効にすると、次回分のみ金額を変更

c. **定期課金を停止する場合** ：定期課金の停止リクエストを受けた場合に停止するタイミングを選択

d. **次回課金実行日の処理** ：リトライ含む、次回の課金実行日の処理を設定

※ c で「次回課金日に定期課金を停止」を選択した場合に選択できる状態になります。

e. **カード情報変更** ：クリックすると、カード名義/有効期限を変更可能

c・d の詳細は、利用ガイド『停止・再開』をご覧ください。

定期課金情報を編集した際は、「保存」ボタンをクリックしてください。

E. 停止・再開

クリックすると、定期課金を停止・再開できます。

※画面左下に表示されるボタンは、定期課金のステータスによって異なります。

- ステータス：継続中，リトライ・・・・「永久停止」「　一時停止」
- ステータス：一時停止・・・・「永久停止」「再開」

F. スケジュール

定期課金の履歴および今後の予定を確認できます。

リカーリングトークン

リカーリングトークン（繰り返し課金のために利用することを前提として、消費者のカード情報をトークン化したもの）の作成・確認・一部編集・削除や、
リカーリングトークンに対して課金を行えます。

A. 一覧

リカーリングトークンの一覧や、それぞれの概要を確認できます。

検索欄で条件を指定して、情報を表示させることが可能です。

確認したい定期課金をクリックすると、詳細画面に移動します。

詳しくは、次ページで説明しています。

B. ステータス

リカーリングトークンの状態を確認できます。どちらの状態でも、詳細の閲覧は可能です。

- **利用**：利用可能
- **停止**：利用不可

・・・・リカーリングトークンの情報を変更すると、カード番号、メタデータ、メールアドレス等の情報を引き継ぎ新しいトークンが生成されます。更新前のトークンは停止されます。

C. CSVレポートのダウンロード

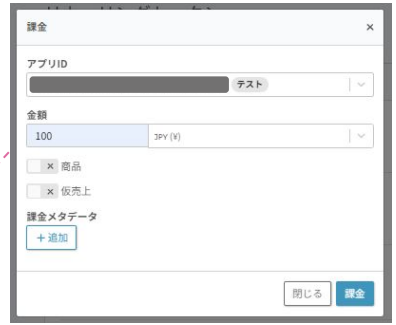
リカーリングトークン情報をCSVファイル形式でダウンロードできます。

ダウンロード手順は、本ガイド「管理画面の構成（2/2）」を参照してください。

※現在の仕様上、50万件以上ダウンロードするとエラーが発生します。

リカーリングトークン　- 詳細画面

リカーリングトークンの詳細情報の確認・変更ができます。



D. 確認・編集

作成時に指定した設定や、関連する情報を確認・編集できます。

ここでは、特別な項目のみ説明します。

- **a. 変更前のトークン**：クリックすると、変更前のトークン情報の詳細画面に移動
- **b. セキュリティコード認証**：CVV認証の状況を表示
- **c. カード情報変更**：クリックすると、カード名義/有効期限を変更可能

メールアドレスやメタデータを編集した際は、「保存」ボタンをクリックしてください。

E. 削除

クリックすると、リカーリングトークンを削除できます。

F. 課金

クリックすると、リカーリングトークンに対して課金処理を行えます。

リカーリングトークンを使用した課金の情報は、画面上部「課金」タブから確認できます。

CSV課金　※オプション機能

CSV課金（CSVファイルをアップロードすることで、既存の消費者に再び課金を行うことができる機能）の利用・結果の確認が可能です。
※利用するには、予め消費者のカード情報がシステムに登録されていて、リカーリングトークンに結びつけられている必要があります。

A. 一覧

アップロードしたCSVファイルを一覧で確認できます。

ステータスを指定して、情報を表示させることが可能です。

確認したいCSVファイルをクリックすると、詳細画面に移動します。

詳細画面については、次ページで説明しています。

B. ファイルのアップロード

手順は以下の通りです。

①クリックして、ファイルのアップロード画面に遷移

②各項目を選択・記入

- **店舗**：店舗名を選択
- **金額データCSV**：クリックし、作成したCSVファイルをアップロード
  ※CSVファイルのフォーマットやサンプルは、利用ガイド『CSV課金』を参照してください。
- **自動実行（本日）**：有効…すぐに課金実行 / 無効…任意のタイミングで課金実行
  ※無効の場合、アップロード後に詳細画面で「実行」ボタンをクリックする必要があります。
- **モード**：課金するモードを選択
- **通知結果メールアドレス**：通知したいメールアドレスがある場合、任意で入力

③「アップロード」ボタンをクリック

CSV課金 - 詳細画面　※オプション機能

ステータス	状態
アップロード中	ファイルがアップロードされ、フォーマットをチェックしている
登録済	フォーマットのチェックが完了し、ファイルの登録が完了した
登録失敗	フォーマットエラーがあり、ファイルの登録に失敗した
実行中	課金処理を実行している
実行済	すべての課金処理が完了した

C. 確認

アップロードしたCSVファイルの情報を確認できます。

また、ファイルに対して処理を行うと、レポートに記録されます。

CSV課金の結果は、以下2通りで確認できます。

a. クリックし、決済履歴を確認する

b. クリックし、決済結果のCSVレポートをダウンロードする

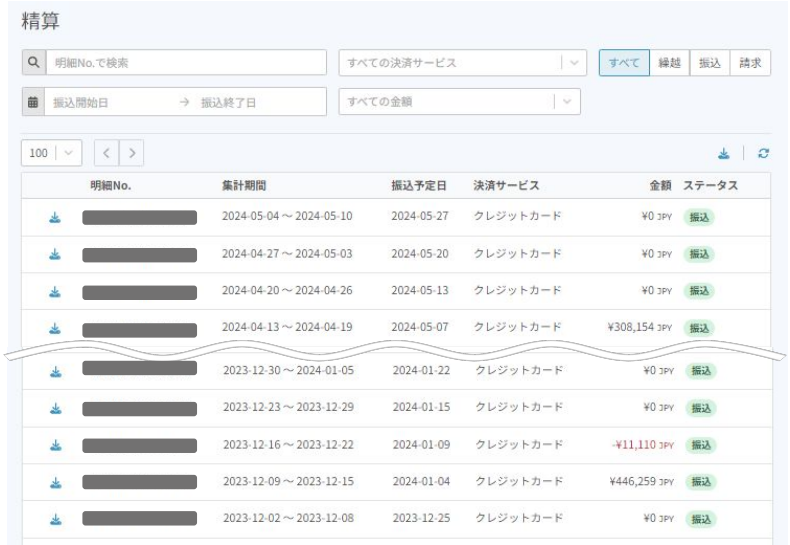
D. ステータス

CSVファイルの状態を確認できます。

ステータスの種類と見方は、左下の表を参照してください。

精算

精算情報を確認できます。



明細書

振込予定日の数日前に管理画面へ表示されます。

新しい明細書が取得できるようになったタイミングで、メールにて通知します。

明細書のダウンロード手順は以下の通りです。

①ダウンロード用のzipファイルを準備

- 全件：明細書一覧の右上にあるダウンロードアイコンをクリック
- 1件：対象の明細書の左端にあるダウンロードボタンをクリック

②準備完了通知が来たら、zipファイルをダウンロード

・・・・右上の通知マークまたはメニューから該当ファイルをクリック

※万が一、明細書に不備があった場合は、振込予定日より前にご連絡ください。

種別

振込：明細書の金額が、加盟店さまの銀行口座に振り込まれます。

繰越：明細書の金額が少なく振込ができないため、次回の明細書に追加されます。

請求：明細書の金額を、当社に支払う必要があります。

よくある質問は、『入金・明細書・請求について』をご覧ください。

店舗 - 構成 / 一般

店舗名をクリックすると、店舗の各種設定の変更・確認 および 決済フォームを簡単に作成できる「ジェネレータ」を利用できます。

「店舗」の構成

- 「店舗」の設定項目は、基本的に「一般設定」を参照しています。
  そのため、ここでは「店舗」特有の項目のみ説明します。
  その他の「一般設定」と共通の項目については、こちらのガイドを参照してください。
- 編集した内容を保存する場合は、画面右下の「保存」ボタンをクリックしてください。

ここからは、管理画面のタブごとに説明します。

▶ 全体設定

情報

- **ID**：加盟店さまの店舗を識別する当社発行のID
- **店舗名**：当社登録上の加盟店さまの店舗の名称
- **作成日時**：店舗が作成された日時

店舗 - 決済フォーム＞ウィジェット（ 1/2）

▶コード

ジェネレータ

下記「支払い設定」や「一般設定」を操作すると、連動してHTMLコード/JSコードが作成されます。コードをコピーして、設置先にペーストして使用してください。

支払い設定

有効にした場合の挙動を説明します。

- **決済方法**：決済フォームの「お支払方法」に表示
- **名前 / カナ / メールアドレス / 電話番号 / 住所を必須にする**：決済フォームに入力欄を表示し、入力しなければ決済不可

  ※サポートされている決済手段のみ適応されます。

  ※無効にした場合も、決済する上で必要な場合は、自動で必須項目になります。

店舗 - 決済フォーム＞ウィジェット（ 2/2）

店舗の各種設定の変更・確認 および 決済フォームを簡単に作成できる「ジェネレータ」を利用できます。

▶コード

一般設定

- **言語**：ウィジェットの言語を選択
  ※「自動」を選択すると、消費者のブラウザ設定の言語で表示されます。
- **ウィジェット出力ボタンのサイズ**：ウィジェットのボタンのサイズを選択
- **ウィジェット出力ボタンの class(独自CSS用)**：ウィジェットのボタンのデザインを指定
  ※独自のCSSクラスを記述・適用させ、ボタンのデザインを変更する実装方法の場合のみ
- **ウィジェット出力ボタンのボタンテキスト**：ウィジェットのボタンに表示させるテキストを入力
- **name(結果受信用)**：処理によって作成されたIDの名称を入力して指定
- **ヘッダー**：ウィジェット上部に表示させるテキストを入力
- **タイトル**：ウィジェットのタイトルに表示させるテキストを入力
- **説明**：ウィジェットの説明部分に表示させるテキストを入力
- **送信ボタンテキスト**：消費者が決済情報を入力後、送信するボタンに表示させるテキストを入力
- **ロゴの表示**：有効にすると、一般設定（店舗）＞ブランディングで設定したロゴを表示
- **自動クローズ**：有効にすると、自動でウィジェットが閉じる
- **自動フォーム送信**：有効にすると、決済完了後にformタグのaction属性に指定したURLに遷移

▶テーマ

テーマ設定

決済フォームのカラーを変更できます。選択した内容は、左側のプレビューで確認できます。

店舗 - 決済フォーム＞インラインフォーム

店舗の各種設定の変更・確認 および 決済フォームを簡単に作成できる「ジェネレータ」を利用できます。

要素ごとのカスタム可能な箇所（要素の名称：カスタム可能箇所）

ラベル（項目名）
入力欄（未操作時）
入力欄（正常な値が入力された時）
入力欄（エラー時）
エラーメッセージ
要素（入力ボックス、ラベル、メッセージ）同士の間
入力欄（選択中/ 入力中）

▶コード

基本構成は、決済フォーム＞ウィジェット＞コードと同じです。
ここでは、特別な項目のみ説明します。

一般設定

- **言語**：インラインフォームの言語を選択
  ※「自動」を選択すると、消費者のブラウザ設定の言語で表示されます。
- **レイアウト**：ラベル（項目名）の位置を上側 / 左側 から選択
- **テーマ**：インラインフォームのテーマカラーをライトテーマ / ダークテーマ から選択

以下入力欄にCSSのStyle要素を記述することで、インラインフォームのデザインをそれぞれ変更できます。

- **フィールドコンテナのスタイル** ：すべての要素のデフォルト
- **フィールドラベルのスタイル** ：ラベル（項目名）
- **エラーメッセージコンテナのスタイル** ：エラーメッセージ
- **インプットフィールド用のスタイル** ：入力欄（未操作時 / 正常な値が入力された時）
- **無効時のインプットフィールドのスタイル** ：入力欄（エラー時）
- **インプットフィールドのフォーカススタイル** ：入力欄（選択中 / 入力中）

店舗 - 決済フォーム＞リンクフォーム設定（　1/2）

基本構成は、決済フォーム＞ウィジェット・インラインフォームと同じです。ここでは、特別な項目のみ説明します。

例）設定：

リンクフォームの表示：

▶設定

情報

- **名前**：リンクフォーム設定の名称を入力
- **作成日時**：リンクフォーム設定を作成した日時
- **アプリトークン ID**：リンクフォーム経由の決済に使用するアプリトークン（決済のモード）を選択
  ※加盟店さまの全リンクフォームに適用されます。

設定

有効にした場合の挙動を説明します。

- **決済方法**：決済フォームの「お支払方法」に表示
- **お客様情報**：決済フォームに入力欄を表示し、入力しなければ決済不可
  ※サポートされている決済手段のみ適応されます。
  ※無効にした場合も、決済する上で必要な場合は、自動で必須項目になります。
- **言語**：リンクフォームの言語を選択
  ※「自動」を選択すると、消費者のブラウザ設定の言語で表示されます。

カスタム入力欄

言語ごとに入力欄をカスタムできます。

- **お客様情報 / ご注文内容のタイトル**：リンクフォームの各タイトル部分に表示させたい文言を入力
- **消費者の入力欄**：任意の項目を追加

店舗 - 決済フォーム＞リンクフォーム設定（　2/2）

▶ 設定

リダイレクト URL

URLを入力すると、決済結果ごとにリダイレクト先を設定できます。

テーマ

- **タイトル** : 有効にすると、店舗名 / ロゴを表示
- **テーマ** : リンクフォームのテーマ（カラー）を選択
- **カスタマイズ** : 各セクションごとのカラーを選択
- **カラム（枠）内の背景** : 枠の中の色を選択

▶ URLコード

各項目を操作すると、連動して画面下部のURLが作成されます。

URLをコピーして、任意の場所にペーストして使用してください。

違うURLへ遷移させた後に作成したリンクフォームのURLにリダイレクトさせるなど、消費者がURLをそのまま取得できない方法で利用してください。

- **自動リダイレクト** : 有効にすると、設定タブで設定したリダイレクトURLに自動で遷移

リンクフォーム

リンクフォームの作成・確認・編集・有効化 / 無効化が可能です。

A. 作成

クリックすると、作成画面へ移動します。

作成手順は次ページで説明します。

★作成前に、事前設定を リンクフォーム全体の設定を、店舗＞決済フォーム＞リンクフォーム設定 から行う必要があります。

詳しくは、本管理画面ガイド『店舗 - 決済フォーム＞リンクフォーム設定』をご覧ください。

B. 一覧

作成したリンクフォームの一覧や、それぞれの概要を確認できます。

検索欄で条件を指定して、情報を表示させることが可能です。

確認したいリンクフォームをクリックすると、詳細画面に移動します。

詳しくは、2ページ後『リンクフォーム - 詳細画面』で説明しています。

リンクフォーム - 作成画面

CSVファイルは、1列目にメールアドレス、
2列目に名前を指定して作成してください。

	A	B
1	test1@test.com	浦島　太郎
2	test2@test.com	山田　花子

作成手順

①リンクフォームの情報を指定

各項目については、本管理画面ガイド『管理画面の構成 - 決済フォーム作成画面』で説明しているため、ここでは特別な項目のみ説明します。

- **件名**：任意の値を入力すると、リンクフォームの件名を指定
  ※加盟店さまが判別するための項目のため、消費者には見えません
- **決済URLの有効期限**：選択すると、リンクフォームの期限を指定
  ※指定日の午前9時まで有効になります
- **事前にメールアドレスを指定**：
  - メールアドレスを入力すると、決済フォームのメールアドレス欄へ自動で反映
  - 有効にすると、決済フォームのメールアドレス欄を非表示

②作成したリンクフォームを送信するメールアドレスを指定（任意）※オプション機能

※送信されるメールテンプレート「決済フォーム支払い発行」「決済フォームカード登録発行」は、サイドメニューの「通知メールテンプレート」から編集できます。

- **宛先**：
  - 左枠：メールアドレスを入力すると、宛先を指定できます
  - 右枠：名前を入力すると、メールのパラメータ${customer_name}に反映されます
- **宛先リストの CSV**：
  - メールアドレスおよび名前を指定したCSVファイルをアップロードすると、複数の消費者に一括でメールを送信できます

③「発行」ボタンをクリック

リンクフォーム - 詳細画面（1/2）

リンクフォームの取得・共有や、情報の確認・編集できます。

ここでは、「設定」タブについて説明します。

C. リンクフォームの取得・共有

リンクフォームを消費者へ共有するために、3通りの取得・共有方法があります。

- QRコードをダウンロードし、任意の方法で共有
- リンクをコピーし、任意の方法で共有
- 「メール送信」から、電子メールで直接リンクフォームを送信　※オプション機能

D. 編集内容の保存

リンクフォーム作成時に指定した設定や、関連する情報を確認・編集できます。

編集内容を保存するには、右下「保存」ボタンをクリックしてください。

E. 有効化 / 無効化

クリックすると、リンクフォームを無効化 / 有効化できます。

リンクフォーム - 詳細画面（2/2） ※オプション機能

メールでリンクフォームを送信する機能（以後、メールリンク決済）を利用した場合、消費者の決済状況を確認できます。

ここでは、「メールリンク決済」タブについて説明します。

F. 一覧

送信したリンクフォームの一覧や、それぞれの概要を確認できます。

検索欄で条件を指定して、情報を表示させることが可能です。

確認したい情報をクリックすると、詳細画面に移動します。

G. 確認・再送信

クリックすると、消費者宛に再度メールを送信できます。

商品（1/2） ※オプション機能

商品の作成・確認・編集・削除ができます。本ページでは、作成方法を説明します。

作成手順

①「新規作成」ボタンをクリックし、作成画面に移動

②商品情報を入力

- 店舗　　：選択
- 商品コード / 商品名　：任意の値を入力
- 商品説明 / メタデータ：任意の値を入力（任意の項目）

③商品タイプを指定

- 定期課金　：定期課金商品を作成したい場合のみ有効にする
- 金額 / 送料：任意の金額を入力

  ※定期課金の場合、送料は初回のみ適応されます。

④右下「作成」ボタンをクリック

★商品を指定して決済フォームを作成する方法は、本管理画面ガイド『決済フォーム作成画面（1/2）』で説明しています。

商品（2/2） ※オプション機能

商品の作成・確認・編集・削除ができます。本ページでは、確認・編集方法を説明します。

A. 一覧

商品の一覧や、それぞれの概要を確認できます。

検索欄で条件を指定することで、表示させる商品の絞り込みが可能です。

確認したい商品をクリックすると、詳細画面に移動します。

B. 詳細画面

詳細画面では、内容を編集できます。

編集は、「店舗」「タイプ」以外のすべての項目で可能です。

編集内容を保存するには、詳細画面の右下「保存」ボタンをクリックしてください。

C. 削除

詳細画面の左下「削除」ボタンをクリックすると、商品を削除できます。

一般設定（1/5）

加盟店さまの各種設定を確認・変更できます。本ページでは、各項目を説明します。

一般＞全体設定

情報

- **ID**：加盟店さまを識別する当社発行のID
- **名前**：当社登録上の加盟店さまの名称
- **タイムゾーン**：決済メールに表記される標準時間帯を設定

問合せ

- **問い合わせメールアドレス / 問い合わせ電話番号**：通知メールに記載される加盟店さまの連絡先を入力

支払い情報の確認・変更画面

- **消費者側の制限**：「支払い情報の確認・変更画面」の消費者側の表示や、可能な処理を制限
- **支払い情報の確認・変更画面のモード**：処理モードを選択

ブランディング

- **決済フォームのアイコン**：ウィジェット上部や、リンクフォーム上部・ファビコン（ブラウザのタブに表示される小さなアイコン）に表示される画像を設定

  ※画像は正方形を推奨します

  ※未設定時は当社サービスロゴを表示します

一般設定（2/5）

一般＞通知

設定

- **言語**：決済メールの言語を設定
- **メールアドレス**：加盟店さま宛に通知メールが届くメールアドレスを入力

※消費者と加盟店さまでメールアドレスが一致している場合、メールは一通のみ送信されます。

以下では、設定が有効な場合の挙動を説明します。

決済

- **モード設定**：本番モード時に加え、テストモード時にも通知メールを送信
- **基本設定**：課金・返金・「詳細設定」が有効な処理が行われた場合、加盟店さま / 消費者に通知メールを送信
- **詳細設定**：各処理が行われた時に通知メールを送信

  ※詳細設定が有効な処理が行われた場合、「基本設定」を参照して通知の有無が決まります

銀行振込

銀行振込関連の各処理時に、加盟店さまに通知メールを送信

ウェブフック

ウェブフックが失敗 / 利用不可（停止）となった時に、加盟店さまに通知メールを送信

一般設定（3/5）

決済サービス＞全体設定

課金

- **課金額の上限**：1決済あたりの上限金額
- **リカーリングタイプ**：リカーリングトークンの使用制限

定期課金/分割

- **リトライ回数**：定期課金が失敗した時に、成功するまで再課金を行う回数を入力
- **リトライ終了後のステータス**：定期課金が「リトライ回数」で設定した回数分失敗した場合に、変更されるステータスを選択
- **回数制限付き定期課金**：回数を指定した定期課金の作成可否
- **分割**：分割払いの指定可否
- **リボ（分割払い）**：リボ払いの指定可否
- **最大の支払い期間**：回数制限付き定期課金・分割払いで、指定可能な最大の期間

一般設定（4/5）

決済サービス＞決済方法

支払いカード

- **クレジットカード払い　/ プリペイドカード / デビットカード / 海外カード**：利用可能なカードを設定
  ※「海外カード」とは、管理画面に表示されている基準国　”以外”で発行されたカードを意味します

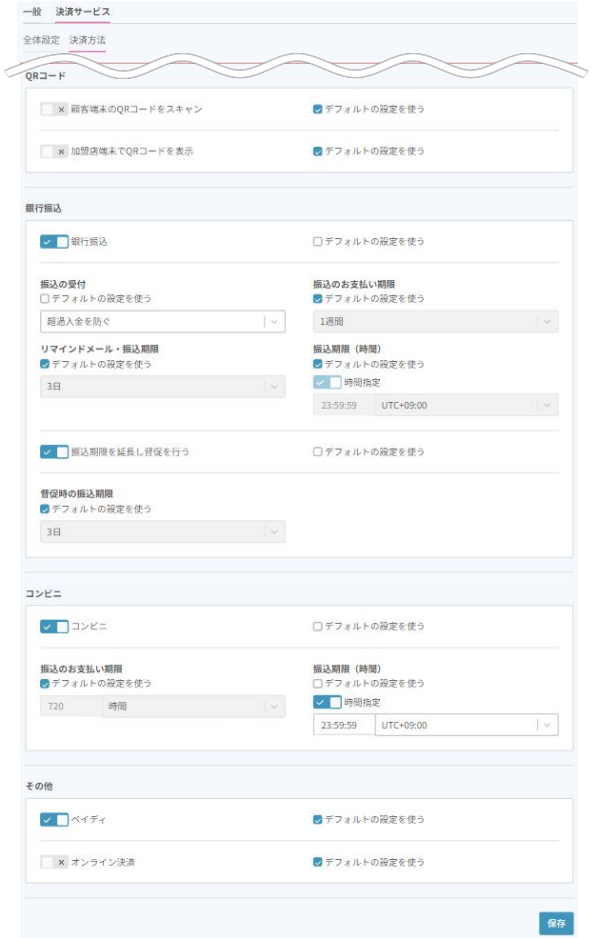
- **扱えるカードの種類**：利用可能なカードブランドを設定

- **取引元許可国**：取引可能な国を選択
  ※消費者のIPアドレスを元に国を判定し、設定にもとづいて制限します

- **新規メールの場合、課金失敗**：同一カードで2回目以降の決済を行う時、前回と異なるメールアドレスを入力した場合は課金が失敗するように設定

- **同一通貨のみ**：消費者の支払いを、請求時と同一の通貨のみに制限

一般設定（5/5）



決済サービス＞決済方法＞クレジットカード決済以外

QRコード，銀行振込，コンビニ，その他（Paidy，オンライン決済）を利用する場合は、有効にしてください。

※有効にした場合でも、契約が無い場合は利用できません。

ここでは、有効にした場合に新しく表示される項目を説明します。

銀行申込

- **振込の受付**：超過入金の場合の挙動を選択
- **リマインドメール・振込期限**：再度通知メールを送信するタイミングを選択

  ※振込期限日から、選択した期間を逆算して通知メールが送信されます。
- **振込のお支払い期限 / 振込期限（時間）**：申込後の振込期限（期間 / 時刻）を設定

  ※パラメータ等で指定がある場合はパラメータを優先します。指定が限りは本設定が適用されます。
- **振込期限を延長し督促を行う**：有効にすると、振込期限を過ぎた場合に再度新しい振込期限を提示
  - **督促時の振込期限**：再度振込期限を提示する際の振込期間を選択

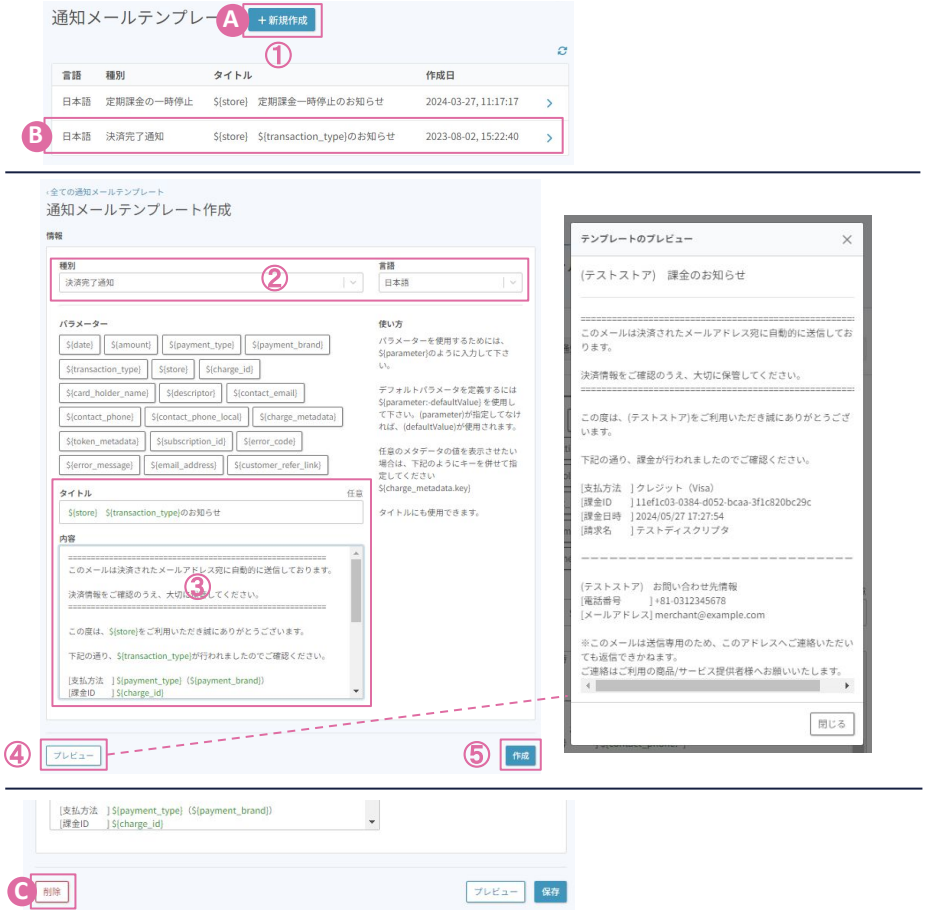
コンビニ

- **振込のお支払い期限 / 振込期限（時間）**：申込後の入金期限（期間 /時刻）を設定

  ※パラメータ等で指定がある場合はパラメータを優先します。指定が限りは本設定が適用されます。

通知メールテンプレート

処理結果に応じて送信される、各種通知メールのテンプレートを作成・確認・編集できます。
※テンプレートを作成しない場合は、決済システム側で設定されたデフォルト内容が送信されます。



A. 作成

作成手順は下記の通りです。

①「新規作成」ボタンをクリック

②作成したい通知メールテンプレートの種別・言語を選択

③タイトルおよび内容に、任意の文字やパラメーターを入力

・・・・パラメーターの追加方法は以下 2通りです。

- 手動で入力（形式：「 ${〇〇〇}」）
- パラメーター一覧から任意のパラメーターをクリックすることで、自動で入力

※各種パラメーターの説明は、利用ガイド 『パラメータ』をし参照してください。

④「プレビュー」ボタンをクリックし、内容を確認（必要な場合のみ）

⑤「保存」ボタンをクリック

B. 一覧 / 詳細画面

確認したいテンプレートをクリックすると、内容を確認・編集できます。

編集できる項目は、タイトルおよび内容のみです。

編集内容を保存するには、詳細画面の右下「保存」ボタンをクリックしてください。

C. 削除

詳細画面の左下「削除」ボタンをクリックすると、テンプレートを削除できます。

ウェブフック

ウェブフック（各種処理結果のシステム通知）の作成・確認・更新 および イベントの確認・呼び出し（再通知）が可能です。
※利用ガイド『ウェブフック』の注意事項を通読の上、利用してください。

A. 作成

クリックすると、作成画面へ移動します。

作成手順は下記の通りです。

①「URL」にウェブフックを受け取りたいページのURLを入力

②ウェブフックの権限ごとに操作

- 加盟店 :②は操作不要なため、③へ進む
- 店舗 :「利用店舗を指定する」を有効にし、店舗を選択

※現在は、どちらの権限でも同じ挙動です

③「Authorizationヘッダー」を任意で入力

・・・・入力した内容は、通知内容のヘッダー部分に反映されます。

④「トリガー」でウェブフックを受け取りたい処理を選択する

⑤右下「作成」ボタンをクリック

B. 一覧

ウェブフックの一覧や、それぞれの概要を確認できます。

クリックすると、ウェブフックの詳細画面へ移動します。

詳細画面は次ページで説明します。

ウェブフック - 詳細画面

▶ 一般

過去に作成したウェブフックの設定を確認・更新できます。

A. 無効化 / 有効化

ボタンをクリックすると、ウェブフックの無効化 / 有効化ができます。

B. 編集内容の保存

URLの編集やAuthorizationヘッダー、トリガーを編集できます。

「保存」ボタンをクリックすると、編集内容が保存されます。

▶ 最近のイベント

該当の処理結果を確認できます。

C. 一覧

確認したいイベントをクリックすると、詳細を確認できます。

各種イベントの詳細は、利用ガイド『ウェブフック』を参照してください。

D. 呼び出し（再通知）

対象のイベントの「呼び出し」ボタンをクリックしすると、再度ウェブフックを送信できます。

アプリトークン

決済や情報の取得を行う際に使用する、アプリトークン（認証キー）の作成・確認・削除が可能です。

A. 作成　クリックすると、作成画面へ移動します。
作成方法は次ページで説明します。

B. 一覧　アプリトークンの一覧や、それぞれの概要を確認できます。
クリックすると、アプリトークンIDを確認できます。

C. 削除　クリックすると、削除できます。

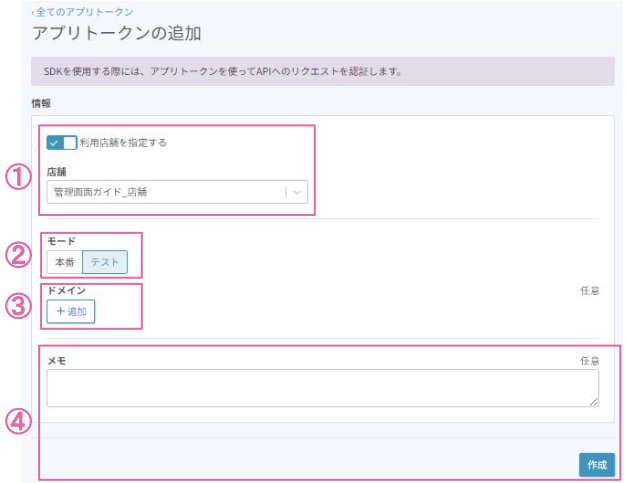
アプリトークンは、用途によって 権限（加盟店 / 店舗）および モード（本番 / テスト）を指定する必要があります。
それぞれの用途については、以下の表を参照してください。

権限	主な用途
加盟店	トランザクショントークン・課金以外のすべてのAPIへのアクセス ※トランザクショントークンと課金の作成は不可
店舗	トランザクショントークン・課金の作成 / 指定店舗に関連するAPIへのアクセス ※指定店舗以外での利用は不可

モード	主な用途
本番	実際の決済を行う ※カード会社等に売り上げデータが送信される
テスト	テストの決済を行う （決済フローや通知テスト等の挙動確認を行う） ※カード会社等に売り上げデータは送信されない

テストモードのアプリトークンを利用して消費者の決済を行ってしまうと、請求がされないため、注意してください。

アプリトークン - 作成画面



アプリトークンの作成方法

「新規作成」からアプリトークンの作成画面へ進むと、下記手順で作成できます。

- 加盟店権限

任意でメモを入力し、右下「作成」ボタンをクリック

- 店舗権限

①「利用店舗を指定する」を有効に設定し、利用する店舗を選択

②利用するモードを選択

③サイト内で利用する場合、ドメインを入力

※ウィジェット方式やインラインフォーム方式を利用する際は、
フォームを実装するサイトのドメインの入力が必須です。
例）URL「https://www.test.com/」の場合：ドメイン「www.test.com」

④任意でメモを入力し、右下「作成」ボタンをクリック

⑤表示されたトークンとシークレットの保存が完了したら、
「シークレットを保存しました」ボタンをクリック

※画面を移動後は、シークレットを確認できなくなるため注意してください。
APIやSDKを利用する場合は、シークレットを忘れずに保存してください。

テスト課金

テスト課金を行うことができます。現在はクレジットカード決済のみ対応しています。
それ以外の決済手段でテスト課金を行いたい場合は、よくある質問『テストについて』を参照してください。

テスト課金の手順

①店舗・アプリID（テストトークン）を選択

②カード番号を選択

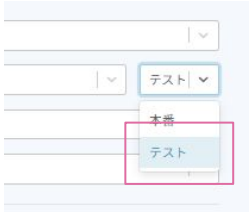
4000020000000000：決済成功 かつ 返金成功の挙動を確認したい場合

4242424242424242：決済成功 かつ 返金失敗の挙動を確認したい場合

4111111111111111：決済失敗の挙動を確認したい場合

③その他カード情報を選択または入力

④決済詳細を入力

⑤右下の「作成」ボタンをクリック

作成した課金を確認するには、管理画面＞決済　から、モード「テスト」を選択してください。